

レベル	状況	判断の目安	校内入場	授 業			定期試験	イベント・会議	課外活動	学生健康チェック	学 食	情報処理室 CALL 教室	図書館	学生 ラウンジ
		政府、福岡県等		講 義	実験・演習	臨地実習								
0	通常	政府・自治体等によりイベント・外出自粛等の要請が発出されていない状況、又はイベント開催の必要性を検討するよう要請されている状況（一律の自粛要請ではない）	通常	通常	通常	通常	通常	通常	通常	通常	通常	通常	通常	通常
1	制限小	政府・自治体等から大規模なイベントの開催自粛等が要請されている状況	感染拡大に最大限の配慮をして入構可	座席指定 教室定員率の制限なし ＜原則対面授業＞			感染拡大に最大限の配慮をして実施 教室定員率の制限なし 座席指定	不要不急のイベント、「3密」を伴うイベントは自粛 感染拡大に最大限注意して対面会議を行うが、インライン会議を推奨	活動自粛（感染拡大に最大限の配慮をして一部実施）	健康チェック表を基に各自で管理			開館（時間短縮の場合あり） 座席間引	座席間引
2	制限中	政府・自治体等から大規模なイベントの開催自粛や、キャンパス所在地及び近隣の自治体により、不要不急の外出自粛や往来自粛が要請されている状況	授業以外の不要不急な入構は禁止	座席指定 教室定員率は制限なし 定期的な換気実施 ＜原則対面授業＞	感染拡大に最大限の配慮をして実施（語学含む）	感染拡大に最大限の配慮をして実施		イベントは原則延期又は中止 対面会議は必要最小限とし、原則としてオンライン会議に移行	活動自粛		感染拡大に最大限の配慮をして開館 座席間引 パーティション設置	開室（時間短縮） 座席間引	開館（時間短縮） 座席間引	座席間引
3	制限大	政府の「緊急事態宣言」が発令され、キャンパス所在地の自治体が対象区域に指定された状況、又はキャンパス所在地及び近隣の自治体により、不要不急の外出自粛や往来自粛、学校の臨時休校等が要請されている状況	指定された学生・授業以外は入構禁止 （制限付入構許可） ・図書館 ・情報処理室/CALL 教室 ・ネット環境不備 ・その他個別事由	座席指定 教室定員率の制限あり ＜対面授業又はオンライン授業＞			感染拡大に最大限の配慮をして実施 教室定員率の制限あり 座席指定	イベントは原則延期又は中止 原則としてオンライン会議		来校者の健康チェック表の確認と検温チェック実施			開館（時間短縮） 座席間引	ネット環境不備による受講許可学生のみ 座席間引
4	原則停止	政府の新たな「緊急事態宣言」が発令され、徹底した外出自粛や往来自粛、学校の臨時休校等が要請されている状況	入構禁止	オンライン授業のみ 科目により実施時期変更 ＜オンライン授業＞	全面禁止 実施時期変更 文科省・厚労省通達に対応	全面禁止 文科省・厚労省通達に対応	対面試験は禁止 オンライン試験や授業内評価により対応	全てのイベントは延期又は中止 オンライン会議のみ	全面禁止	入構禁止期間中も健康チェック表を基に各自で管理	閉 鎖	閉 室	休 館	閉 鎖

補足

1. 授業及び臨地実習等のための県跨ぎは、「判断の目安」の項目における判断基準に準ずる。
2. 「最大限の配慮」とは、『マスクの着用・換気・手指消毒・「3密」の回避』の基本的な感染防止対策の徹底に加え、各状況において可能な範囲の防止対策を行うこととする。なお、臨地実習については、前述に加え、実習施設の取組及び要望に準ずるものとする。
3. 「校内入構」列のレベル2「授業以外の不要不急な入構は禁止」に関し、国家試験対策のための対応は、学科の判断と指導によりこの基準に該当させないことができる。その他の自己学習は、図書館と情報処理室/CALL 教室使用以外はこの制限に該当する。